

事業所における自己評価結果						
事業所名		PARCひがしおおさか				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	<input type="radio"/>		同時間利用は原則利用児様2人までで対応しております。	
	2	利用定員や子どもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	<input type="radio"/>		ご利用児様一人に対してスタッフが1人ついて療育を行っております。	
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	<input type="radio"/>		運動を中心とした芝生スペースと、机上活動ができるスペースを確保しております。また、保護者スペースやトイレなども空間を分けております。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	<input type="radio"/>		毎時間スタッフによる片付けを行い、消毒も行っています。	
	5	必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	<input type="radio"/>		活動場所の決定はご利用児様に決めていただいております。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	<input type="radio"/>		事業所の会議の中で、事業改善の話し合いの機会を設けている。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>		保護者対応や意見箱により、保護者の意見を収集するように努めています。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>		会議などで意見の有無の確認を行い、業務改善に努めています。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>			
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	<input type="radio"/>		事業所内で研修の案内を行っています。また、スタッフそれぞれが研修に参加しています。	
適切な支援の提...	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	<input type="radio"/>			
	12	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	<input type="radio"/>		期限内にアセスメントを行い、お子さまそれぞれの個別支援計画の作成を行っています。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	<input type="radio"/>		個別支援計画の原案を作成した後、スタッフ間で会議を行い、本案の作成を行っています。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	<input type="radio"/>		スタッフ間で共有を行い、日々療育前に確認できるようにしております。	
	15	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	<input type="radio"/>			
適切な支援の提...	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	<input type="radio"/>			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	<input type="radio"/>		ケース会議を設け、プログラムの立案をチームで検討している。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	<input type="radio"/>		工夫するようにしている。	本人主体の療育である為、固定化しないように本人の興味のあるものから別の遊びなどを提案している。

供 19	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	<input type="radio"/>		2人同時利用であるため、小集団での活動をたまに取り入れるようにしている。	集団療育は年1～2回程度しか実施できていないため、今後集団療育も実施できるようにしていく。
	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	<input type="radio"/>		朝のミーティングの時間を持って内容等を共有するようにしている。	より専門性をもった療育していく。
	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	<input type="radio"/>		話し合う機会を設けるようにしている。当日離せない場合、次の日など早めに共有するようしている。	
	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	<input type="radio"/>		必ず、記録を残すようにしている。	
	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	<input type="radio"/>		実施している。	
	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。	<input type="radio"/>		組み合わせて支援を行うようにしている。	
	子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	<input type="radio"/>		選択肢を与えるなど、自分で決めるような方法をとっている。	
	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	<input type="radio"/>		児発薦だけでなく担当スタッフも参加するようしている。	担当スタッフも参加できるようにスケジュール調整していく。
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	<input type="radio"/>			
	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	<input type="radio"/>		保護者の方とのお話で学校の情報共有を行っています。送迎は行っておりません。	
	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	<input type="radio"/>		必要に応じて支援会議などで情報共有を行っています。	
	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	<input type="radio"/>			
	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。		<input type="radio"/>		今後機会を設けていきます。
	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会があるか。		<input type="radio"/>		今後機会を設けていきます。
	(自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか。	<input type="radio"/>		極力参加するようにしている。	
	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	<input type="radio"/>		療育の様子を見てもらい、ご自宅での様子をお伺いし、お話をさせていただいております。	
	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	<input type="radio"/>		ご利用の毎時間家族支援プログラムが行えています。	
	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	<input type="radio"/>		契約、初回利用の際に丁寧に説明している。	
36	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	<input type="radio"/>		モニタリングの時間をしっかりと取るようにしている。	
	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	<input type="radio"/>			
	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	<input type="radio"/>		毎回、療育の際に時間を取り、療育内容だけでなく子育ての悩み相談もしている。	

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		保護者会の開催も検討しています。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	<input checked="" type="radio"/>			
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	<input checked="" type="radio"/>		Instagram等で情報発信をしている	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	<input checked="" type="radio"/>			
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	<input checked="" type="radio"/>			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	<input checked="" type="radio"/>			
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	<input checked="" type="radio"/>		マニュアルを作成し、訓練も実施しております。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	<input checked="" type="radio"/>		作成しております。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	<input checked="" type="radio"/>		ご契約時にお伺いしております。また、随時体調の変化などお話を伺いしています。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	<input checked="" type="radio"/>		普段は食事の時間がありませんが、集団療育などで食品を使った活動がある際は、保護者様に事前に十分な確認を行っております。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	<input checked="" type="radio"/>		安全計画を作成し、必要な研修や訓練を行っています。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。				
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	<input checked="" type="radio"/>		書類を作成し、スタッフ間で共有しております。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	<input checked="" type="radio"/>		社内の必須研修をスタッフ全員受けております。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	<input checked="" type="radio"/>		ご契約時に説明を行っております。	